

ちいさな駅美術館 Ponte del sogno

絵本

「たべるたべる たべること」



原画展

2020.9.12(土) → 10.14(水)

※ 最終日は15時で終了致します。



いのちを育む、祝う、なかよくなる、分かち合う、
労う、寛ぐ、いのちをいただく、
自分をつくる、毎日を生きる、感謝する、
故郷を語る、楽しむ、愛を伝える、絆を結ぶ、
癒す、偲ぶ、そして、いのちをつなぐ……。

たべることには、たくさんのたいせつな意味があります。
わたしたちが生きていくということは、たべること。
そのとき、そこに笑顔がありますように。

くすのきしげのり

「たべるたべるたべること」
おむすび舎
作：くすのきしげのり 絵：小淵もも

くすのきしげのりさん
トークイベントを
地域交流センター (ALEC) にて開催！
9月13日(日) 13:00～15:00

8/22(土) 10:00より受付開始
定員：70名(定員になり次第終了)

詳しくは
有田川町地域交流センター (ALEC)
0737-52-4730まで

くすのきしげのり プロフィール

1961年徳島県生まれ。小学校教諭、徳島県鳴門市立図書館副館長などを経て、現在は児童文学を中心とする創作と講演活動を行っている。ようちえん絵本大賞、けんぶち絵本の里大賞ほかからす賞など受賞作多数。主な作品に「おこだでませんように」(小学館)、「えんまのはいしぬ」(偕成社)、「ええたま いっちゃん!」(岩崎書店)、「ええところ」(学研)、「すこやかな心を育む絵本」シリーズ(廣済堂あかつき)など。100冊を超える著書は、日本および海外でも広く読まれている。

おぶち

小淵もも プロフィール

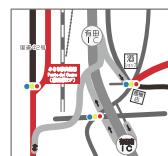
神奈川県出身。桑沢デザイン研究所研究科卒業。広告、雑誌イラスト、舞台美術、テキストデザインなど幅広く手がけるかたわら、個展でオリジナルの作品を発表。2004年から2008年まで、タイのチェンマイに住み、エイズの孤児施設で子どもたちと絵を描きながら創作活動をする。絵本に「ナナちゃんとかさちゃん」きのうえのトーマス(福音館書店)、「あるひまるかきていました」(アリス館)、「みんなみんな いそがしい」(至光社)、挿絵の本に「希望への扉 リログ」(アリス館)など。

お問合せ

ちいさな駅美術館 Ponte del sogno
和歌山県有田郡有田川町明王寺 37-1
TEL 0737-52-2580

開館時間：10:00～17:00
休館日：月曜日(祝日の場合は翌日休館)

入場無料



- JRきのくに線 藤並駅下車すぐ、駅構内。(特急くろしお号停車駅です。)
- 自動車でお越しの場合は、阪和自動車道有田ICから約5分です。(左の地図を参照してください。)
- 1時間無料の駐車場をご利用ください。